

- [37] _____, Convergence rate of the gradient descent method with dilatation of the space, *Cybernetics* 6 (1970), pp. 102-108.
- [38] _____, A class of almost-differentiable functions and a minimization method for functions of this class, *Cybernetics* 8 (1972), pp. 599-606.
- [39] _____, Convergence of a gradient method with space dilation in the direction of the difference between two successive gradients, *Cybernetics* 11 (1975), pp. 564-570.
- [40] G.O. Wesolowsky and R.F. Love, A nonlin-

ear approximation method for solving a generalized rectangular distance Weber problem, *Management Sci.* 18 (1972), pp. 656-664.

- [41] P. Wolfe, Convergence conditions for ascent methods, *SIAM Review* 11 (1969), pp. 226-235.
- [42] _____, A method of conjugate subgradients for minimizing nondifferentiable functions, *Math. Programming Study* 3 (1975), pp. 145-173.
- [43] _____, Finding the nearest point in a polytope, *Math. Programming* 11 (1976), pp. 128-149. (ふくしま・まさお 京都大学工学部)

SOLE——logistics

Sole という文字を見ると、食いしん坊の筆者などはすぐレストランのメニューにある“舌びらめ”のことかと思ひ、また、人によっては、feme sole (独身の女性) に胸をおどらせるかもしれません。しかし、これは、

Society Of Logistics Engineers

の頭文字をとったもので、れっきとした学会の名称です。そのジャーナルである *Logistics Spectrum* の最新号(1978年春)は Vol. 12, No. 1 ですから、学会発足以来、10年以上経過していることはたしかです。

筆者は寡聞にしてこの学会のことを知らず、昨冬 Virginia Polytechnic Institute & State University を訪れたとき、同大学工学系大学院の工学普及部長 Benjamin S. Blanchard 教授から“logistics”を連発されて大いに弱り、一体なんのことかといろいろ質問をあげて、ようやくつぎの程度のことを知りました。

Logistics は辞書を引くと、後方業務、兵たん業などと書いてあります。IHIの宮内一郎氏によると「後方支援」と訳すのがよいそうです。これはまさに軍用語ですが、その点ではORも同じことでしょう。軍事にかぎらず、あらゆる組織の活動は、strategy, tactics, logistics の三つにわけられる。strategy (戦略) は仕事を規定し、tactics (戦術) は仕事を行なうのに対し、logistics (後方支援) は、仕事を遂行できるように資材を補給する。ここでいう資材のなかには、物的資材のほかには設備・資金・人力・情報までも含んでいる。ということになりますと、logistics は非常に重要な概念になり、特定の機能を指すのではなくて、

interdisciplinary なもの、いや、ORとまったく同じものと考えねばならないように見えます。

SOLE の機関紙には、logistics をつぎのように定義しています。

“The art and science of management, engineering, and technical activities concerned with requirements, design, and supplying and maintaining resources to support objectives, plans, and operations.”

こうなると、いよいよORの一部の手法と区別がつかなくなったので、SOLEの国際関係副会長でもある前出のブランチャード博士がこの5月に来日されたとき、ぶしつけに聞いてみました。彼は「ORは手法であるけれども、logisticsはmanagementそのものである」といいます。しかし、これだけの説明では、トップ・マネジメントから技術スタッフ、現場の職組長までを勧誘してメンバーにしているSOLEの活動がどういふものか、じかに接したことのない者にはよくわかりません。そこで、米国ではORワーカーのどのくらいの人数がSOLEのメンバーになっているのかと恐る恐る伺いをたてますと、「それは調査してなくてよくわからないが、一部のORワーカーはたしかにメンバーになっている。米国のOR学会とは若干競争関係にある」と洩らしてくれました。SOLEの日本支部もやがてできるでしょうし(もうできているのかもしれませんが)、そうなるとOR学会との関係もいささか微妙になることでしょう。たしかにSOLEのメンバーの層はOR学会よりも広く、あえて大胆な想像をすると、直接には戦争(企業の場合には生産)に加わらないすべての人々のためものとなり、トップからQCサークルのメンバーまでも包含する学会であると考えられるでしょう。(T.O.)